

適用規格					
定格	使用温度範囲	② -40°C ~ +105°C	保存温度範囲	-10°C ~ +60°C	
	電圧	AC, DC 1000V			
	電流	—	適合ケーブル	φ10.7~11.5	
性能					
項目	試験方法	規格	QT	AT	
構造	外観、構造及び仕上げ	目視、寸法測定器にて測定する。	図面と合致していること。	○	○
	表示	目視にて確認する。		○	○
電氣的性能	接触抵抗	単位コネクタに DC 1A で測定する。	5mΩ 以下	○	○
	絶縁抵抗	DC 500Vで測定する。	5000MΩ以上	○	○
	耐電圧	AC 2200Vの電圧を1分間印加する。	せん絡・絶縁破壊がないこと。	○	○
	インパルス耐電圧	嵌合状態にてコネクタ間に15kVの標準波形(電圧波形1.2/50μs、極性正・負印加回数各3回)を印加する。	せん絡・絶縁破壊がないこと。	○	—
機械的 性能	コネクタの挿抜力	— の鋼製ピンで測定する。	挿抜力 — 以上	—	—
	コネクタの挿抜力	適合コネクタで測定する。	挿抜力 100 N以下	○	—
	端子固定力	結線側より、20 N の引き抜き力を加える。	端子の移動が無いこと。	○	—
	繰返し動作	500 回の抜き差しを行う。	単位コネクタの接触抵抗: 10mΩ 以下	○	—
	耐振性	周波数 10~55~10Hz/サイクル、片振幅0.75mm、5分/サイクルで3軸方向各10サイクル試験する。	①10μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	耐衝撃性	加速度490m/s ² 、持続時間11ms、正弦半波3方向各3回試験する。	①10 μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
環境的 性能	温度サイクル	温度 -40°C → 常温 → +105°C → 常温 時間 30 → 2~3 → 30 → 2~3 分 を5サイクル試験する。	①絶縁抵抗: 500MΩ以上 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	定常状態の耐湿性	温度40 °C、湿度90~95 %中に96時間 放置する。	①絶縁抵抗: 50MΩ以上(高湿時) ②絶縁抵抗: 500MΩ以上(乾燥時) ③破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	塩水噴霧	適合コネクタをかん合した状態で 濃度 5 %の塩水、48 時間放置する。	機能を損なうようなはなはだしい腐食がないこと。	○	—
	耐熱性	温度 +105°C中に 96 時間放置する。	破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	耐寒性	温度 -40°C中に 96 時間放置する。	破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	耐水圧性	適合コネクタをかん合した状態で 水深2mに 14日間放置する。	コネクタ内部への浸水がないこと。	○	—
	耐気圧性	適合コネクタをかん合した状態で、コネクタ内部に17- 圧17.6kPaを30秒間加える。	コネクタ内部より気泡の発生がないこと。	○	—
	△の数	訂正記事	設計	検図	年月日
△		DIS-A-00065601			
備考			承認	TP. KOMATSU	20220301
注1. 上記規格値は適合コンタクトを組み込んだ状態での値を示す。 ② 使用温度範囲は、通電時による温度上昇も含みます。			検図	EJ. KUNII	20220301
			担当	SH. KOYAMA	20220228
試験規格の記載のない試験方法はIEC 60512(JIS C 5402)を適用している。			製図	SH. KOYAMA	20220228
注 QT:確認試験 AT:製品検査 ○:適用項目			図番 SLC-118399-81-00		
HRS	製品規格表		製品名 HR41A-17WBP-3PC(81)		
	ヒロセ電機株式会社		製品コード CL0141-0217-6-81		
				△	1/1